

# きのこ探検隊

移動全員カップを貸してもらいきのこ探し、雨の中夢中で探す、下見の時より多く20種類位見つかるそれぞれ紙の袋に入れて持ち帰る教室にて採取したきのこを新聞の上に並べ班ごとに先生に見て貰い名前を記入、その後顕

今回は朝からどしゃぶりの雨、それでも10時には10組全員が大学に到着、糟谷先生も気を揉んで空の様子を見ておりましたが、スケジュールを変更10時、大学の資料(銚子のきのこ森のこと森のヒミツ)の講義とスライドを11時すぎまで行い、カフェマリナで昼食、スタッフも同じテーブルでいろいろと楽しくお話が出来ました。12時半に渡海神社へ



雨の中の渡海神社でキノコ探し

微鏡で観察、きのこの素晴らしさに皆感激、歓声をあげていました。最後に標本の作り方を先生が説明、大きな模造紙を渡し嬉しそうに帰っていきましました。私などはスーパーに売っているきのこの位しか知らず、きのこが150万種類あり、既知種類はその中の10万くらいだとか、きのこが森の中を掃除している、つまり腐った木や枯葉を土に戻すそうです。知らない事ばかりでこの奥深さを実感した一日でした。

佐相 章子

## 目指せ！石ころ博士！

8月5日(土)8時55分までに文化会館集合。受付開始は8時30分なのですが、何故か受講者が... はつきりしない天気... のせいか、集まらない。何とかギリギリで全員間に合って9時にバスで出発。子ども9名、大人10名の19名でした。

当日の現地での

- ①千騎ヶ岩で黒い岩と白い岩がごちゃごちゃになっている様子を観察。
- ②犬吠埼、編々の岩のガケと白い岩のガケを探す。
- ③犬吠埼、ざらざらした石を探す。
- ④長崎海岸、海に浮かぶ黒い岩を探す。
- ⑤長崎海岸、黒く(赤く)穴の開いた石。固く灰色の石(つぶつぶ無)を探す。
- ⑥屏風ヶ浦、2層にわかれる地層の観察。
- ⑦屏風ヶ浦、黒い砂を探す。



千騎ヶ岩で岩本さんの説明

⑧屏風ヶ浦、黒い砂を少し掘ってみよう。午後は、文化会館に戻って、講義と標本作成。固い石を水でげずりします。段々と細かい目のヤスリでげずり、最後はピカールでみがいて鏡のようにします。それを顕微鏡で観察。それぞれの標本カードもいただき、みどりの泡の実験や磁石につく石の実験など、皆さん興味深く参加していました。すてきな作品が出来ると良いですね

宮内 とし子  
8月8日親子で夏の自由研究ツアーピーチコーミングが海鹿島丸山の浜辺で10時より行われました。前日は台風五号により風と雨で天気予報が心配でした。当日は曇りですが波は荒い。海には水平線が出ておりとても綺麗でした。参加者親子で11組27名千葉科学大学糟谷先生が講師です。丸山の下、岩場にも行く予定でしたが今日は海に入らず浜辺での漂着物を拾いまして。危険な物もあるので手袋をしてトンクを使う。毒クラゲのカツオノエボシを取り素手は危険等の注意事項と予定を聞いて開始になりました。市民の会は藤身、藤本、房州、宮内の4名がサポーターです。砂浜には何時も多くの漂着物、海藻

## 銚子の海岸でお宝さがしビーチコーミングに参加して

のカジメや珊瑚に似たインパナ、カイメン、流木、貝や外国の缶等が打ち上げられており1時間位拾い物をして次の場所、犬岩に移動する。シャボン玉の様に舞っているのは波の華ですと先生が説明して、此処は泥の砂浜なので海鹿島とは違った物が流れてくる。漂着物は少なく泥の中に1cm位の穴が丸く一面に開いており子供達には興味を出して中に蟹が居るのを観察しながら遊んでいました。コメントはサポーターはバケツで1cmから2cmの砂団子を丸めて外に出して泥の中に住んでいると先生が説明する。11時半過ぎ大学の実験室へ向かいお昼の休憩に入る。午後1時から座学と標本作成です。銚子は親潮と黒潮の両方から海流に乗っ



丸山でお宝探し中

### 今後の予定

- 9月2日午前9時半 屏風ヶ浦遊歩道入口ガイド講座開始
- 9月17日午前9時 犬吠埼周辺清掃見学会